

## 三宅村教育委員会の教育目標

三宅島は三宅村立学校が小学校・中学校とも1校体制となり、これまでさまざまな帰島後の課題を解決し、新しい体制の中で教育を展開してきた。

今後、三宅島の発展には島の伝統や文化を生かし、新たな三宅島の文化をはぐくみながら、豊かな自然環境の中で将来を担う人材の育成が不可欠である。

新しい三宅島での生活基盤が築き上げられた今、村民同士が連携し、協力し合って、共に三宅島の未来を担う人間を育てる教育がますます重要になっている。

三宅村教育委員会はこのような考え方に立って、以下の「教育目標」に基づき積極的に教育行政を推進していく。

三宅村教育委員会は、子供たちが、知性や感性を高め道徳的心情や体力の向上を図り、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、困難な中にあっても助け合う思いやりと規範意識のある人間
- 広い視野をもち、積極的に社会に貢献しようとする人間
- 自らの個性と創造力を伸長し、三宅島の文化を発展させる意欲をもつ人間

の育成に向けた教育を重視する。

また、学校教育及び社会教育を充実し、だれもが生涯を通じあらゆる場で学び、支え合えることができる社会の実現をめざす。

そのため、教育は家庭、学校及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われなければならないものであるとの認識に立って、すべての村民が教育に参加することをめざしていく。

(平成26年2月13日三宅村教育委員会決定)